

埼玉県の魅力を発信！

西田和奏

埼玉県・オハイオ州グローバルスピーカープログラム前期参加者の西田和奏です。前回の中間レポート①から約2ヶ月が経過しました。中間レポート(1)では主にオンライン講義についてお伝えしましたので、本レポートでは講義以外に焦点を当ててOSGSプログラムを紹介します。

・フィンドレー大学の学生との交流



フィンドレー大学の学生にオンラインでキャンパスを案内していただきました。緑豊かな敷地にレンガ造りの校舎等、素敵な大学でした。キャンパス内には他の学生もおおり、キャンパスツアーを通じて彼らの学生生活を垣間見ることができました。近いうちに、実際にフィンドレー大学へ足を運びたいです。

また私たちからはZoomを用いて、それぞれに所縁のある県内の場所からフィンドレー大学の学生や医療関係者の方に向けて中継を行いました。私が住んでいる桶川市は江戸時代に中山道の宿場町として栄えた場所です。私は宿場町の面影が残る街並みの紹介や、中山道宿場館で浮世絵制作の実演を行いました。彼らは歴史的な建物や浮世絵の制作過程、桶川市のシンボルでもある紅花に興味を持ち、多くの質問をしてくれました。彼らに埼玉県について知ってもらえたことがとても嬉しかったです。英語で県内の魅力を発信する機会をいただけたことはとても貴重な経験となりました。また、地元の方にもご協力いただいた今回の中継を通じて、自分が生まれ育ったまちについて知らないことがたくさんあったと改めて気がつきました。



・埼玉親善大使としての活動

本プログラムの参加者はプログラム期間中埼玉親善大使に任命され、埼玉県の魅力を県内外・世界に発信していくことが求められています。中間レポート(1)の時点では埼玉親善大使としての活動があまりできていませんでした。そこで私たちは埼玉親善大使として何ができるかについて話し合い、以下の二点に取り組むことにしました。

まず非公式ではありますが、埼玉県の魅力を発信するために5人で運営するインスタグラムのアカウント(アカウント名:saitama_osgs_fall)を作成しました。現在は、私たち

が好きな埼玉県内の場所や、本プログラムで行ったインタビュー、キャンパスツアー等を紹介しています。

次に農業・伝統工芸の体験です。埼玉県は農業が盛んであり、また様々な伝統工芸が受け継がれています。それらを広く発信していくために、国際課の方々をお願いをして今後埼玉県の代表的な農産物を育てる農家への訪問や伝統工芸の体験の場を設けていただく予定です。私たちが現場で感じる埼玉県の魅力を、Instagramで発信していきます。アカウントをフォローしていただければ幸いです。

現在 Mott 教授と川村教授による講義は終了し、参加者による最終プレゼンテーションと本プログラムの成果報告会を残すのみになりました。本プログラムで得たことを英語でしっかりと発信できるよう準備を進めています。最後まで頑張ります。



↑Instagramはこちら